

## みなし決議に関する平成31年度第1回理事会議事録

- 1 平成31年度第1回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容  
第1号議案 区市町村振興協会資金貸付細則の一部改正の件  
第2号議案 第1回臨時評議員会（書面決議）の開催の件
- 2 1の事項を提案した理事  
理事長 西川 太 一 郎
- 3 平成31年度第1回理事会の決議があったものとみなされた日  
平成31年4月19日

理事長西川太一郎が、上記第1回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、平成31年4月19日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第1回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、平成31年度第1回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

平成31年4月19日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 西川 太 一 郎

公益財団法人東京都区市町村振興協会

令和元年度第2回理事会議事録

1 開催日時

令和元年6月10日（月）午後4時5分から4時50分まで

2 開催場所

東京区政会館 19階 第192会議室

3 理事総数及び定足数

総数 5名、定足数3名

4 出席者

理事総数 5名

出席理事 4名

代表理事（理事長） 西川太一郎（荒川区長）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理事 長友貴樹（調布市長）

理事 河村文夫（奥多摩町長）

監事総数 2名

出席監事 1名

監事 中村元彦（公認会計士・税理士）

5 議長

代表理事（理事長） 西川太一郎

6 議題

決議事項

第1号議案 平成30年度事業報告の件

第2号議案 平成30年度決算報告の件

第3号議案 評議員及び役員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件

第4号議案 令和元年度定時評議員会の開催の件

報告事項

(1) みどり東京・温暖化防止プロジェクト実績報告の件

(2) 多摩・島しょ広域連携活動助成事業実績報告の件

- (3) 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業助成事業実績報告の件
- (4) 東京39市町村の自治に関する調査研究事業実績報告の件
- (5) 特別区全国連携プロジェクト関連事業実績報告の件
- (6) 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告の件

## 7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき、定款第33条第1項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、午後4時5分に理事長が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第34条第2項の規定に基づき、理事長の私と、志賀常務理事、中村監事の3名が行う旨を告げた。

議長から、議事進行の都合上、まず報告事項の(1)から(5)までを報告させることについて了承を得た上で一括して説明を求めた。

(1) みどり東京・温暖化防止プロジェクト実績報告の件につき特別区長会事務局、(2) 多摩・島しょ広域連携活動助成事業実績報告の件から(4) 東京39市町村の自治に関する調査研究事業実績報告の件につき東京都市長会事務局、(5) 特別区全国連携プロジェクト関連事業実績報告の件につき特別区長会事務局からそれぞれ配付資料により報告があった。

議長は、これらの報告に対し質疑を求めたところ、質疑はなく、報告を了承した。

次に議長は、第1号議案「平成30年度事業報告の件」及び第2号議案「平成30年度決算報告の件」を一括上程した。

第1号議案については、事務局船橋副参事より配付資料に基づき、平成30年度における定款に定める事業の実績、サマージャンボ事業基金の管理、会議の開催状況、市町村振興宝くじ販売促進のための広報活動状況、当協会の概況について説明があった。

第2号議案については、事務局南郷出納役より配付資料に基づき、平成30年度における貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について説明があった。

次に、公益認定関係の計算書について事務局船橋副参事より説明があった。

議長は、平成31年4月24日に開催された、当該議案に係る事業の執行状況及び計算書類等の監事による監査結果について、中村監事に報告を求め、中村監事より次の監査報告があった。

「事業報告は、法令等に従い、法人の状況を正しく示していること。理事の職務執行に関する不正又は法令等に違反する重大な事実はないこと。また計算書類等は、法人の財産及び正味財産増減の状況を、すべて適正に表示していること。資金収支計算書は、法人の資金収支状況を適正に示しているものと認める。」

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第1号議案及び第2号議案について、原案どおり出席理事全員一致で承認された。

次に、議長は、第3号議案「評議員及び役員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件」及び第4号議案「令和元年度定時評議員会の開催の件」を一括して上程した。

事務局船橋副参事より、評議員及び役員の任期満了及び辞任に伴う次期選任候補者及び令和元年度定時評議員会の開催について説明があった。

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第3号議案及び第4号議案について、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

次に、報告事項(6)理事長及び常務理事の職務執行状況の報告の件について、代表理事である理事長と、業務執行理事である常務理事からそれぞれ報告があり、出席理事全員一致で了承された。

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は午後4時50分に閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、代表理事及び監事が記名押印する。

令和元年6月20日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議長 代表理事（理事長） 西川 太一郎

代表理事（常務理事） 志賀 徳壽

監事 中村 元彦

## みなし決議に関する令和元年度第3回理事会議事録

- 1 令和元年度第3回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容  
第1号議案 理事長の選定の件
- 2 1の事項を提案した理事  
常務理事 志賀 徳壽
- 3 令和元年度第3回理事会の決議があったものとみなされた日  
令和元年6月26日

令和元年6月26日に令和元年度定時評議員会が書面開催され議案は全て決議があったものとみなされた。同日、志賀理事より下記の第1号議案についての提案書の提出があり、事務局より、選任された理事及び監事に同提案書を発したところ、当該提案につき、令和元年6月26日付書面により、理事全員からの同意及び監事から異議のない旨の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第3回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、令和元年度第3回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

令和元年6月26日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

常務理事 志賀 徳壽

## みなし決議に関する令和元年度第4回理事会議事録

- 1 令和元年度第4回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容
  - 第1号議案 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件
  - 第2号議案 令和元年度第2回臨時評議員会（書面決議）の開催の件
  - 報告事項1 令和元年度上半期の事業報告の件
- 2 1の事項を提案した理事  
理事長 山 崎 孝 明
- 3 令和元年度第4回理事会の決議があったものとみなされた日  
令和元年11月13日

理事長山崎孝明が、上記第4回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、令和元年11月13日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第4回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、令和元年度第4回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

令和元年11月13日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 山 崎 孝 明

## みなし決議に関する令和元年度第5回理事会議事録

- 1 令和元年度第5回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容
  - 第1号議案 23特別区共同事業「特別区全国連携プロジェクト関連事業」に係る追加事業費助成の件
  - 第2号議案 令和元年度収支予算書(補正予算第1次)の件
  - 第3号議案 令和元年度第3回臨時評議員会(書面決議)の開催の件
- 2 1の事項を提案した理事  
理事長 山崎孝明
- 3 令和元年度第5回理事会の決議があったものとみなされた日  
令和元年12月17日

理事長山崎孝明が、上記第5回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、令和元年12月17日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条に基づき、当該提案を可決する旨の第4回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、令和元年度第5回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び同法施行規則第62条において準用する第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成した。

令和元年12月17日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 山崎孝明



# 公益財団法人東京都区市町村振興協会

## 令和元年度第6回理事会議事録

### 1 開催日時

令和2年2月7日（金）午後3時50分から午後4時38分まで

### 2 開催場所

東京自治会館 2階 第5会議室

### 3 理事総数及び定足数

総数 6名 定足数 4名

### 4 出席者

出席理事 4名

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理事 清水庄平（立川市長）

理事 小林正則（小平市長）

理事 河村文夫（奥多摩町長）

欠席理事 2名 山崎孝明（理事長）

佐藤智秀（東京都総務局行政部長）

監事総数 3名

出席監事 1名

監事 中村元彦（公認会計士・税理士）

欠席監事 2名 杉浦裕之（瑞穂町長）

石橋浩一（東京都多摩島しょ振興担当部長）

### 5 議長

代表理事（常務理事） 志賀徳壽

### 6 議決事項

(1) 令和2年度 区市町村振興共同事業助成の件

(2) 令和2年度 事業計画書の件

(3) 令和2年度 収支予算書の件

(4) 令和元年度 第4回臨時評議員会の開催の件

(5) 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件

### 7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき出席4名欠席2名で、定款第33条第1項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、午後3時50分に常務理事が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第34条第2項の規定に基づき、志賀常務理事、中村監事の2名が行う旨を告げた後、議事の審議に入った。

(1) 第1号議案 令和2年度 区市町村振興共同事業助成の件

議長は第1号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき令和2年度 区市町村振興共同事業助成の件について、1の62区市町村が連携及び共同して行う事業、2の39市町村が連携及び協力して行う事業、3の23特別区が連携及び共同して行う事業、4の区市町村が共同して設置した団体が行う区市町村振興事業、5の区市町村共同研修事業、6の日中友好交流事業の、事業内容・経費等について詳細な説明があった。

次に、市長会・町村会・区長会から助成金の要望がある主な事業の内容について説明があった。

また、船橋副参事より、提出された要望書等の内容については、1月30日に開催された「東京都区市町村振興助成金審査会」に諮問し、いずれの助成事業も区市町村振興助成金助成規程第2条に定める助成対象に該当するとともに、各事業の助成額は適当と判断する、との答申を得たとの説明があった。

議長は、第1号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

(2) 第2号議案 令和2年度 事業計画書の件

(3) 第3号議案 令和2年度 収支予算書の件

議長は第2号議案及び第3号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき説明があった。

第2号議案については、市町村振興宝くじの収益金及びその運用益を活用して、62区市町村の財政支援のための貸付事業、区市町村の振興を支援する事業を行い、都民福祉の増進に資するとの定款の目的に沿った事業を行うことを記した事業計画書について詳細な説明があった。また、第3号議案については、収支予算の概要に沿って収入、支出の対前年度比較及び資金調達、

設備投資の見込みについて、借入等の予定がないこと等の詳細な説明があった。

議長は、第2号議案及び第3号議案の賛否を諮ったところ、両案とも原案どおり出席理事全員一致で可決した。

(4) 第4号議案 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件

議長は第4号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき説明があった。第4号議案について、令和元年12月2日付けで辞任の届出があった師岡評議員の辞任に伴う補欠選任について、東京都町村議会議長会が推薦する奥多摩町議会議長の原島幸次氏を候補者として推薦し、任期は令和元年度の定時評議員会終結の時までである旨の説明があった。

議長は、第4号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

(5) 第5号議案 令和元年度第4回臨時評議員会の開催の件

議長は第5号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき説明があった。第5号議案について、第4回臨時評議員会開催の日程について3月30日に開催すること、また、予定案件は本日決議いただいた第1号議案から第4号議案について、評議員会で承認を頂く旨の説明があった。

議長は、第5号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

## 8 報告事項

(1) 令和元年度 サマージャンボ及びハロウィンジャンボ宝くじの収益金の件

(2) 令和2年度宝くじ発売計画の件

(3) ジャンボ宝くじに占める公式サイトでの販売実績の割合の件

(4) 令和元年12月31日現在のサマージャンボ事業基金等の残高の件

(5) 基金運用検討委員会の結果報告の件

(6) 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告の件

(1)から(4)について船橋副参事から、(4)及び(5)については南郷出納役から、資料に基づき一括して報告があった。

質問等は無く(1)から(5)までの報告事項は了承された。

次に（６）について当振興協会の代表理事である理事長と業務執行理事である常務理事の令和元年６月以降の職務執行状況について、志賀常務理事から報告があり、出席理事全員一致で了承された。

以上をもって議事の全部の審議及び報告等を終了したので、議長は午後４時３８分閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、出席した代表理事及び監事が記名押印する。

令和２年２月 １８ 日

代表理事（常務理事） 志 賀 徳 壽 ⑩

監 事 中 村 元 彦 ⑩